私が一番私になるとき

砂浜のおいかけっこ
あんまり話さないあの子のこと
喉から声出して追いかけた

テスト数日前の読書
厚切りトーストくらいの本を
貪るように読んでいた

逃げているとき
私は一番私になる

鳥籠から逃げるとき
小鳥は一番小鳥になる

ライオンから逃げるとき
ガゼルは一番ガゼルになる

空はいつも青くて
サバンナはいつも広大で
それでもみんなじっと眠っている
ふつうの私と
ふつうの鳥と
ふつうのガゼルのままでいる
寂しくて幸せな気持ちで
狭くて穏やかな世界を
静かに静かに生きている

逃げるときのために
ただひたすらに逃げるとき
無我夢中とか言うけれど
それが一番我なのだ
おっとおっ

にげろにげろ

逃げていくさき追っていけ

追いかけてこの勢いで

まわせまわせ

地球をまわせ

未来から逃げるとき

ひとは一番ひとになるから